

ワクワク通信

お客様とイバセキを結ぶホットライン

3月号 2023 

発行元：茨石商事株式会社
TEL: 0299-24-2680
http://www.ibaseki.com



凍結防止帯
2mタイプ

水道管の凍結予防に有効です！

水道管にヒーターを巻き付けて凍結を予防。サマスタートで自動でON/OFFします。

工事費込み 13,000円 / 税込
※配管の長さに応じて金額は変わります



紙上展示会 ご当選者発表！

イバセキのお客様が多数当選！



1等 2万円分
JCB 商品券



4名当選！

2等 4,000円相当
カタログギフト



12名当選！

クロスワード

3名当選！



令和5年2月17日（金）、毎年恒例となりました第25回紙上展示会抽選会・表彰式がホテルテラスガーデン水戸にて行われました。今年も紙上展示会でご購入頂いたお客様を対象に抽選が行われましたが、できるだけ多くの弊社のお客様を引き当てる様、強く念じながら臨みました。結果、今回の抽選で多数当選を引き当てることができ、日頃のご愛顧の感謝を少しでもお返しできたかなと、胸を撫でおろしております。

紙上展示会は今年も開催いたします。次回もご利用頂けますよう、また引き続きご愛顧の程、お願い申し上げます。

● 当選の皆様には地区担当から景品をお届けします！

「福は内、鬼は外」の掛声と共に、節分の2月3日常陸国総社宮では「節分追儺祭」が朝から夜にかけて開催されました。氏子総代の私は毎年参加しており、今回は二子山親方（元大関雅山）と弟子の十兩、狼雅関とご一緒させて頂きました。舞台下では、福が来て良い年になることを願う、大勢の老若男女が待構える中、こちらも鬼（不幸）を退散すべく力強く豆を撒かせて頂いた次第です。所変わって同じく2月に3年振りの石岡市総合防災訓練が市役所前駐車場で開催され、当社もライフラインの部で参加させて頂きました。青空が広がる中、茨城県南部を震源とするマグニチュード7.0の地震が発生し、石岡市では最大震度6強を観測したという想定で開始。災害対策本部設置の後、ヘリコプターやドローンによる被災状況確認や住民避難を同時に行い、



総社宮 節分追儺祭

今を切りとる
社長エッセイ

「備えあれば」

各種参加団体（石岡市、警察署、郵便局、消防本部、自衛隊、医師会、赤十字等々）が救助訓練を各々繰広げました。その後ライフライン復旧の部では電力、ガス、水道、電話等の各社による本番さながらの復旧実演作業が披露され、久しぶりの合同訓練にも関わらず、参加メンバーは直ぐに感覚を取戻しテキパキと行動していたのが印象的で、こうした日頃の備えがいざというとき如何に役立つか実感した時間でした。備えなくてはならないのは他にもございます。最近でもSのを使った詐欺被害は一向に減らず、むしろ凶暴な強盗や殺人にまで発展した事件が全国的に起きております。その手口は先ずアポ電を架け、家族構成や在宅時間等を探るようです。その時は電話に出ず「留守番電話」機能にしておくのが効果的と警察では指導しております。何故なら犯人は自分の声を録音される事を極端に嫌うからです。仮に必要人からの電話だったとしても、留守電を聞いてから掛け直せば良いのですから。



当社の緊急車両も参加

ネット販売で大人気！

こいせライス (お米のたさき)



石岡市若宮で3代続く米穀店。こいせライス (お米のたさき) の田崎社長を尋ねました。八郷地区で栽培されたコシヒカリを「恋瀬姫の舞」としてブランド化、楽天やふるさと納税の記念品としてなど、ネット販売で大変な人気を博しておられます。ネット上や県外で知名度が高まってきた一方、地元での認知度をより高めていきたいとの事。楽天のショップページ然り、恋瀬姫の舞のパッケージ裏面も然り、地元石岡の記事が多くを占めており、商品説明よりも石岡の紹介を載せてしまう程、とにかく石岡が大好きな田崎社長。お話を聞くにつれ、その地元愛に引き付けられました。本記事で認知度の向上に少しでもお役に立てばと思っています。数に限りはありますがプレゼントをご用意しました。これを機会に食卓のレギュラーご飯にして頂きたいと思いません。是非ご賞味ください！

抽選で20名様にプレゼント！ 2kg

石岡産コシヒカリ「恋瀬姫の舞」

応募先：イバセキプレゼント係
石岡市府中 2-3-19
応募期限：2023年3月31日消印有
官製はがきでお送りください！



恋瀬姫の舞

筑波山麓産コシヒカリ



石岡産コシヒカリ「恋瀬姫の舞」
楽天市場リアルタイムランキング 1位獲得

楽天スーパーセール開催中！

楽天 ICHIBA



こいせライス コチラ



美味しく、ヘルシーな
ボンせんべいも人気です！



フワパーク内の売店、まち蔵藍 (石岡市物産館) などで販売しています。また下記の住所、電話番号で直販も出来ます。

石岡市若宮 3-2-7
TEL：0299-24-1821

至八郷

セイブ ●



こいせライス

図書館 ●

ふるさと紀行

稲敷市「逢善寺」



逢善寺本堂の様子

慈雲山無量寿院「逢善寺(ほうぜんじ)」は、茨城県稲敷市小野に境内を構えている天台宗の寺院である。地元では「小野の観音様」と呼ばれ、親しまれている。逢善寺の創建は天長3(826)年に逢善道人(天台宗開祖最澄の法弟)が本尊である千手観音を安置し、開いたのが始まりと伝えられている。天長2(825)年には最澄が天台宗を開いたが、天長3(826)年、弟子の逢善道人が法善寺を創建した。その後、関東一の事業を誇る勅願寺(天皇・上皇の発願により、国家鎮護・皇室繁栄などを祈願して創建された祈願寺)とされた。江戸時代には、徳川家康から朱印地三百石を与えられ、天台宗門関東八壇林の一つとされる。

現在の本堂は、天保13(1842)年に建設されたもので、観音堂と兼ねた本堂となっており、観音堂としては日本一広いと言われている。関東八壇林のひとつとされている。天文年間(1532~1595)と文政・天保年間(1818~1868)には被災することになり、その後は、焼失・再建が繰り返され、唐破風向拝をつけており、内部空間は、格子戸の結界によって内陣・外陣に明確に分ける造りで、密教本堂の伝統的品格が認められる。組物は三手先の詰組とし、二重に尾垂木を入れており、時代的特色は、向拝まわりの木鼻・手挟(たばさみ)などの彫刻に顕著に表れている。また、仁王門は逢善寺山門は室町時代の文明年間(1469~1486年)に太田道灌が江戸城築城の時に、日枝神社(東京都千代田区)の山門として建立建立したもので、明治2(1869)年、東京の山王日枝神社から移築された。移築の際には、運慶の手のもととされる金剛力士も一緒に来ており、仁王像は県内で一番古く県の指定文化財となっている。その他、逢善寺の本堂、庫裏、書院、山門は貴重な事から茨城県指定有形文化財に指定されている。



値上げ前の駆け込み需要が予想されますので、お早め！



0120-41-2680

3月中のご注文であれば現行の価格でご提供させていただきます。買い替えをご検討されている方は、早めにお問合せください。

世界のあらゆる情勢が製品の原価を上げる方向で動いてしまっている昨今です。メーカー各社とも値上げを踏み止まって参りましたが、4月ご注文分より10%の値上げが予定されています。



メーカーの値上げが予定されています